

googleで「音楽祭」で検索すると...

文化プロデューサーにになりたい!

第3回 目白ブランディング講座 実践編

四つ葉のクローバーは なぜ幸せなのか?

第一線の現場で活躍する文化プロデューサー指導のもと
2つの演奏会をつくります

と き：2010年 **11月18日** (木)、**12月10日** (金)
2011年 **1月13日** (木)
各回ともに**18時30分～20時30分**

ところ：勤労福祉会館4F 男女平等推進センター研修室2

コーディネーター 筒井一郎/株式会社ヌールエ 代表
文化プロデューサー 吉岡志真/有限会社ミヤモトカンパニー代表
文化プロデューサー 弥勒忠史/カウンターテナー

定員：20名/区内在住・在勤・在学、全日程参加できる方
受講料：無料
応募締切：11月2日(火) 必着/参加方法は、裏面へ
主催：目白バ・ロック「第二幕」企画準備委員会 豊島区

目白の音楽祭を盛り上げるには、目白の音楽祭を知ることが大切!

目白バ・ロック音楽祭を知っていますか?

<http://i-debut.org/mejirobranding2011>

2011年春、四つ葉のクローバーを探し出そう!

器楽と声楽、2つの音楽会をプロデュースしてみよう

2008年春にはじまった目白ブランディング講座。3年目を迎える今回は、具体的に2つの音楽会をプロデュースする実践講座を開催します。《器楽コンサート》の指導は世界的オーボエ奏者、現在は指揮者として活躍されている宮本文昭氏をマネージメントしている有限会社ミヤモトカンパニー代表の吉岡志真氏、《声楽コンサート》はカウンターテナーとしてご自身がアーティストとして活躍されている弥勒忠史氏と二期会21が指導します。

受講生が中心となって音楽会をプロデュースするという本講座の取り組みは、今後、「文化力によるまちづくり」の担い手として期待される《文化プロデューサー》が、ハイレベルでの経験づくり・ネットワークづくりを具体的に達成することを目的としています。



筒井一郎
つついちろう

コーディネーター

株式会社ヌールエ代表。"時代の2歩先を実行する"をモットーにデザインの可能性を追求。2005～08年、目白地域で開催した「目白バ・ロック音楽祭」の仕掛人。1997年よりプロデュースしているオリジナルコンテンツ「動物かんきょう会議」は、2010年NHK教育TVのシリーズアニメとなり現在放映中。

器楽コンサート



吉岡志真
よしおか しま

講師

世界的オーボエ奏者として活躍し、現在は指揮者として注目される宮本文昭をマネージメントする(有)ミヤモトカンパニーの代表。中央大学法学部を卒業後、クラシック音楽マネージャーとして20年以上にわたり、米良美一、佐藤しのぶ、豊嶋泰嗣、清水和生、河野克典、吉田恭子など多くの演奏家を担当してきた。



11月18日(木)

プロデュースの
基礎知識を学ぶ

3月X日
2つの演奏会を実施



12月10日(金)

器楽と声楽コンサート
各チームの
公演内容を決定する

声楽コンサート



弥勒忠史
みろく ただし

講師

カウンターテナー、オペラ演出家。横須賀芸術劇場「オペラ宅配便」「みんなの古楽♪」「マエストロと遊ぼう!」各シリーズ、東京文化会館「オペラ box」シリーズなどをはじめとして、東京オペラシティ、藤沢市民会館、佐倉市民音楽ホールなど全国各地の劇場での演奏会およびワークショップを企画・プロデュースする。

協力：二期会21

(株)二期会21は、2,400名を優に超える声楽家団体「二期会」所属アーティストのマネージメントを主要業務としております。また、歌を切り口に様々な内容のコンサート、イベント、ワークショップを企画・提案し、全国のホールに向け発信しております。



イメージ
目白バ・ロック音楽祭の風景
2006年6月13日《リスボンの情熱とため息》
会場：目白聖公会
出演：ニコラウ・デ・フィゲイレド

2011年
1月13日(木)
公演準備と広報
集客を学ぶ



参加ご希望の方は、下記内容をご記入の上、お申込みください

参加できる方：区内在住・在勤・在学の方で、全日程参加できる方。定員20名

申込書提出：①参加する目的 ②現在の活動内容や学びたいことを書いてはがき、FAXまたは、Eメールで文化デザイン課へご応募ください。

申込先：〒170-8422 豊島区東池袋1-18-1 豊島区文化デザイン課
FAX 03-3981-3069 Eメール A0014400@city.toshima.lg.jp
※メールでのお申込みは、件名に「目白ブランディング講座参加希望」とご記入ください。

応募締切：11月2日(火) 必着
※応募者多数の場合は審査、11月8日以降参加通知発送予定

目白バ・ロック音楽祭

2005年から2008年にわたって4回開催した音楽祭。バ・ロック(目白というバ=場に、ロック=挑戦的な人が集まる)という活動理念のもと、目白地域の教会や歴史的建築物、巨匠による名建築など12会場を中心に計93回にわたる演奏会やシンポジウム、展示会、講座、まち歩きなどが催された。この多彩な挑戦は広く評価され、新たな「目白ブランド」を誕生させた。